



2023年11月14日

各位

会社名 株式会社スマートバリュー
代表者名 代表執行役社長 渋谷 順
(コード番号：9417)
問い合わせ先 社長室 Division 大門 朋恵
TEL. 06-6227-5577

2024年6月期 第1四半期決算説明及び 『スマートベニューセグメント』の進捗について

株式会社スマートバリュー（本社：大阪府大阪市、取締役兼代表執行役社長：渋谷 順、以下：当社）では、本日発表いたしました2024年6月期 第1四半期の連結業績について、当社の3つ目の柱として推進中のスマートベニューセグメントの進捗状況なども交えてご説明いたします。

記

1. 2024年6月期第1四半期連結業績について

	売上高（百万円）	営業利益（百万円）
2024年6月期第1四半期実績	779	▲189
2023年6月期第1四半期実績	789	▲124

本日、上記実績とともに今期につきましては以下の通り第2四半期累計期間および通期の連結業績予想を発表しております。第1四半期連結実績では昨年度対比で減益となっておりますが、連結業績予想に対しては順調に推移をしております。

また今期は通期では黒字転換を想定しております。

	売上高（百万円）	営業利益（百万円）
2024年6月期第2四半期累計予想	1,812	▲256
2023年6月期第2四半期累計実績	1,750	▲158

	売上高（百万円）	営業利益（百万円）
2024年6月期通期予想	4,454	23
2023年6月期通期実績	3,873	▲74

既存事業であるデジタルガバメント及びモビリティ・サービスの両セグメントにおいては、着実なMRR（月次経常収益）の獲得をベースとして、さらに行政デジタル化や新たなモビリティ IoT 事業への展開など着々と推進しており、報酬の増額などの人的資本への投資を吸収しながら良いバランスで事業は成長しております。

3つ目の柱として準備を推進しております、スマートベニューセグメントにつきましても順調に推進しており、こちらは次項にて詳細をご説明いたします。

2. スマートベニューセグメントの進捗状況について

スマートベニューとは日本政策投資銀行が経済産業省およびスポーツ庁向けのレポートで以下のように定義をした概念となります。

街づくりの中核を担う施設は、公共機能や商業施設等が併設された多機能複合型、民間活力導入、街なか立地、収益力が向上できる施設であることが求められており、これら「周辺エリアマネジメントを含む、複合的な機能を組み合わせたサステナブルな交流施設」を「スマート・ベニュー」と定義付けました。

(出典：日本政策投資銀行「スポーツを核としたまちづくりを担うスマート・ベニュー®」)

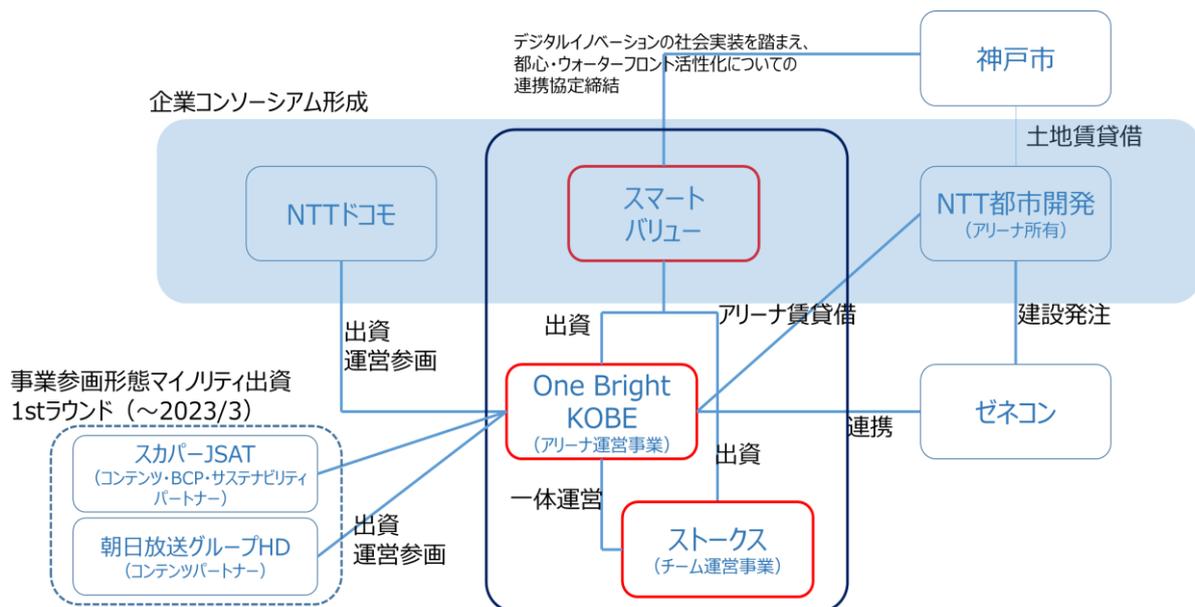
その上で当社グループでは、周辺エリアマネジメントの要素をスマートシティの文脈にまで広げた事業を神戸市にて展開するべく準備を進めております。

この中核施設として、神戸ウォーターフロントエリアに、1万人収容の関西最大規模となる多目的アリーナを建設し、2025年4月開業を目指しております。



その運用を当社連結子会社である株式会社 One Bright KOBE が担当し、さらにキーコンテンツとして先のワールドカップで日本代表が大躍進を遂げたバスケットボール競技において、プロバスケットボールリーグである B.LEAGUE に所属する神戸ストークスを運営する当社連結子会社である株式会社 ストークスが担います。

NTT グループ、当社グループ及び神戸市が一体的に取り組む全体のスキーム図は以下となります。



当社グループでは、以下のような組み立てでスマートベニューセグメントの収益獲得を目指しております。

- ✓2025年4月開業前は、一緒に事業を推進して頂けるパートナー企業からの協賛収入が中心
- ✓2025年4月開業後は、貸館事業として音楽やMICE、スポーツなどのイベンター、プロモーター様や企業様、公共様へのアリーナ貸し出しによる収益獲得を基盤とし、VIPフロアにおける収益、フード&ビバレッジや企業様との事業連携による収益獲得などを想定し、スマートベニューセグメントとしての連結業績予想は以下のように設定して、その準備を推進しております。

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)
2026年6月期通期予想	3,752	366
2025年6月期通期予想	1,634	▲25
2024年6月期通期予想	746	▲78
2023年6月期通期実績	369	▲268

スマートベニューセグメントは、上記業績予想を実現させるべく、まずは2025年4月の開業を挟んだ2026年6月期までの蓋然性を高める準備を鋭意行っていると共に、今期について足元の収益獲得も並行して進めており、全般的に順調な推移となっております。

3. 今後について

当社グループでは2020年春、ちょうどコロナ禍の直前に売上の半分を占めていた携帯電話販売事業を譲渡し、事業ポートフォリオの入れ替えを推進しておりますが、行政デジタル化を担うデジタルガバメント、そして移動や自動車所有の最適化を推進するモビリティ・サービス、さらには上述2つのセグメントのリソースも活用し、アリーナを軸としたスマートシティ事業への展開を実装するスマートベニューと、この3つのセグメントで、21世紀の社会システムを創造する企業を目指しております。

ツール提供だけに甘んじるのではなく、自らまちづくりを担う主体者として新たな社会システムを構築すること及び多くのステークホルダーの皆さまにご信頼頂けるだけの収益獲得を並行して実現できる事業を推進して参ります。

【会社概要】

会社名 株式会社スマートバリュー
代表者名 取締役兼代表執行役社長 渋谷 順
所在地 大阪市中央区道修町三丁目 6 番 1 号 京阪神御堂筋ビル 7 階
設立年月 1947 年 6 月
資本金 1,044,944 千円 (2023 年 6 月末現在)
上場市場 東証スタンダード市場 (証券番号: 9417)
事業内容 クラウドソリューション事業
ホームページ <https://www.smartvalue.ad.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社スマートバリュー 社長室 Division Manager 大門 朋恵
TEL: 06-6227-5577 MAIL: info@g.smartvalue.ad.jp
お問い合わせフォーム: <https://www.smartvalue.ad.jp/contact/>